



# 埼玉P連 会報

No.203

## 主な内容

総会報告・会長あいさつ	1
平成17年度・役員紹介	2
PTA紹介	3~4
埼玉P連・ホームページアドレス	4

発行/埼玉県PTA連合会 TEL 048 822 8561 発行人/会長 児玉清則 編集/会報編集委員会

## 平成十七年度 埼玉県PTA連合会定期総会

平成十七年度埼玉県PTA連合会定期総会が、六月二十二日(水) 行田市教育文化センター「みらい」にて開催されました。

### 総会報告

#### 〈第一号議案〉

平成十六年度事業報告の承認

#### 〈第二号議案〉

平成十六年度決算報告の承認・監査報告

#### 〈第三号議案〉

埼玉県PTA連合会規約の一部改正(案)の承認

#### 〈第四号議案〉

新役員の承認(正副会長・会計監査)

#### 〈第五号議案〉

平成十七年度事業計画(案)の承認

#### 〈第六号議案〉

平成十七年度予算(案)の承認

#### 〈質問事項〉

Q. PCC問題の負担金について  
A. 理事会により考えていきたいと思えます。



平成十七年六月二十二日(水) 行田市教育文化センター「みらい」にて開催されました。「会長として三つの願い(協調できる)さらに力強い埼玉PTA連合会(40万の子供達の育成について)皆様の協力をお願いします。」との児玉清則新会長の挨拶がありました。

### スローガン

家庭の教育力の向上を目指し、先生方とともに、子供が安全に過ごせる地域活動を推進します。

### 活動目標

1. 保護者一人ひとりが自覚を持ち、家庭教育の向上を目指すPTA活動
2. 子どもの安全を守るPTA活動
3. 教育機関と連携を図り、情報提供ができるPTA活動

## 子供達の最大限の力を 見つけそして伸ばそう!!



埼玉県PTA連合会  
会長 児玉 清則

埼玉県PTA連合会も教育機関との連携を図り、生きる力を育む家庭の教育力の向上を目指して、平成十七年度の活動が無事スタートできました。子供たちの幸せな人生を願う多くの会員の皆様に、心より感謝を申し上げます。

高度経済成長期の、金・物の豊かさを追い、受験競争に勝ち抜く為の教育も終わり、今、子供たちの一人一人の生きる力を育む為に、教育に関する三つの達成目標「確かな学力、豊かな人間性、健康でたくましい子供たちの育成実現」に向けて、教育改革が押し進められています。私達PTAもこの教育改革の実現に向け、子供たちの立場に立ち、各地域・家庭・学校が一体となり活動に取り組ん

でいきたいと思えます。家庭や地域においても、子供たちを取り巻く環境が変化をしており家庭教育の重要性・大切さが問われていますが、教育制度もいろいろと見直しをされる為、各家庭での教育方針もなかなか見出せず、悩まれることもあるかと思えます。子供に学歴をつけさせることが良いのか、子供が楽しく青春時代を過ごせるのがよいのか難問ですが、学校は今どういう状況であり、子供の状態はどうなのか親としてしっかりと把握することが大切だと思います。この義務教育の期間は、子供たちの人生の方向を決める基礎となる大切な時期です。子供たちの最大限の力を見つけ、伸ばしていけるようサポートしていきたく思います。親にとって子供はいつまでも子供ですが、意識をもち真剣に対人間として子供と向き合ってみたら如何でしょうか。素晴らしい素質や才能が更に見つかると思えます。また人として間違ったことは、全身全霊を尽くし改めていかねばなりません。それが私達親に課せられた義務だと思います。

最後に、PTA活動を通じて、子供たちの為、皆様方ご自身の為にも、素晴らしい成果が訪れることを心から願います。

本紙は各校PTAに一〇部送付しております。「PTA役員」と「学校」を中心に配布してください。ホームページでもご覧いただけます。

# 2005県P連 会長・副会長紹介

## 【児玉】



● 門倉道雄 ●

副会長  
(担当) 会計・PCC 裁判の問題解決  
本市市・中央小 P

## 【大里】



● 中島 勉 ●

副会長  
(担当) 環境対策委員会  
熊谷市・吉岡小 P

## 【北埼玉】



● 秋山尚哉 ●

副会長  
(担当) 会報編集委員会  
行田市・桜ヶ丘小 P



● 栗原倉子 ●

副会長  
小学校長会  
羽生市・羽生北小 T

## 【秩父】



● 児玉清則 ●

会長  
(担当) 日本 PTA 全国協議会  
・関東ブロック協議会  
に関する会議  
秩父市・秩父第一中 P

## 【埼玉】



● 渡辺邦夫 ●

副会長  
(担当)  
関東ブロック大会運営  
幸手市・幸手中 P

## 【比企】



● 島田 豊 ●

副会長  
(担当) PCC 裁判の問題解決  
東松山市・市の川小 P

## 【入間】

(休 会)

## 【北足立南部】



● 鈴木英明 ●

副会長  
(担当) 事務局運営  
蕨市・蕨東小 P

## 【北足立北部】



● 黒瀬任通 ●

副会長  
中学校長会  
桶川市・桶川中 T



● 福田盛光 ●

副会長  
(担当) 家庭教育委員会  
桶川市・桶川東中 P

平成17年10月1日現在

# 常置委員会

家庭でできること。

今、やらなければいけない事

家庭教育委員会

委員長  
河井 純子



家庭教育力の低下が叫ばれている現在、私たち親が何をして、何を考えていかなければいけないかを、皆さんと共に協議していきたく

自分たちの未来は自分たちで

環境対策委員会



委員長  
浦部 洋行

今、子供たちを含め私たちの生活環境は日々変化しています。私たち大人はその環境の変化に対して自分の意志で受け入れるか

もっと身近な存在に

会報編集委員会



委員長  
杉浦 俊幸

今年から県P連ではホームページを開設しましたので、より多くの会員の皆様に県P連を知ってもらえる事になりました。また今年度の会報編集委員会は

いと考えています。

子供たちの健全な育成には、先ず私たち親が変わっていかねばいけないのではないのでしょうか。

子供と共に育み、家庭教育力の活性・充実を目指して、一年間活動してまいりますので、よろしくお願いたします。

否かを判断していただけますが、子供たちは大半が大人の判断に結果を委ねている様に思えます。その事が良いかどうかは別として、私は子供たちにも、生活面での環境対策について色々な処で大勢の友達と議論・討議をし、結論を出してそれを目標として進んで行く。そんな場を数多く与えてやればと、思っています。

「県P連の今をお伝えします！」をスローガンに、紙面を通して県P連の今の姿を正確に、丁寧に伝え、各地区PTAや単位PTAでの取り組みなど身近な話題も掲載していきたいと思います。もっと身近な存在に感じていただける会報誌をお届けできるように委員一同活動していきたいと思

ます。宜しくお願いたします。



本庄市立中央小学校

PTA自由参加ボランティア  
図書委員会「ひなたぼっこ」  
島田 千恵子

私たちの活動は、平成十一年度春に図書室の本を整理・修理していただけるお母さんを募ります。と、言う呼びかけに答え六、七人のお母さんが、月二回図書室に集まって、傷んだ本の修理をしたり本棚を整理整頓する作業を行ったのが始まりです。同年三学期になって、集まった月二回の業間休み(二校時と三校時の間の休み時間)の二〇分間、図書室で、おはなし会を始めました。

平成十二年度にPTAの自由参加活動クラブ(委員会)『ひなたぼっこ』として承認され二三人のメンバーで活動を始めました。現在七年目になり、毎年二五人

前後のメンバーが集まります。活動内容を紹介させていただきま

す。図書室の本の整理・整頓及び傷んだ本の修理。図書室の美化。毎週金曜日、業間休み(二〇分)に、図書室・読書室の二箇所でおはなし会を行う。

PTAの年一回の資源回収に伴い、家庭で不要になった児童書としてふさわしい本を、『持ち寄り文庫』として受け入れ、整備をして子どもたちが活用できるようにする。

先生の出張などでの自習時間を読み聞かせに要請されて、おはなし会を行う。

朝の読書に参加。毎週木曜日一年〜六年まで各学年ごとに本を選ぶ係を設け、学年が上がりクラス替えをしても同じ本を聞いていること。また、日本の昔話をたくさん取り入れ、六年間に五大昔話は



平成16年度 6年生卒業おはなし会にて

何度か繰り返して入れる事を決まりにしている。

三月に、『六年生卒業を祝うおはなし会』を各クラス一時間の枠を頂き、手作りのブックリストを手渡し、お母さんからのメッセージを込めたおはなし会を行う。等私達の勉強会や毎年新しい取り組みにもチャレンジしています。

活動をやるに当たり、先生方との連携を計り、信頼をいただいていることが大きい事と思います。

私達の『ひなたぼっこ』は、子どもたちに一冊でも多くの本を読んでも欲しい、図書室に足を運んでも欲しい。と言う思いを込めて「子どもたちに本を届ける、手渡す」を目標にしています。

そして、「出来るときに、出来ることを」が、私達のモットーです。只今、本庄市全八校の小学校において、私達と同じ志のメンバーによる活動が立ちあがっております。

吉見町立東第一小学校

PTA会長 水野 智禎

東第二小学校は、明治二十六年に開校した伝統ある学校です。豊かな自然に恵まれ、農業経営を中心とした地域で、児童数八五名、会員数六五世帯の小規模校のPTA活動は、地域の全世帯二二二戸の方々に準会員として協力をいただいております。特に活動の中でPTA主催の活動、学校行事へ

の支援参加また、授業・行事への地域の方々の協力参加等、学校・家庭・地域が共に連携を図りそれぞれが学校に関わる中で会員意識の啓発また地域の活性化を図り、児童の健全育成の向上を目指しております。

主なPTA活動事業として資源回収(年一回)を行い学校の備品を購入し寄付を行います。また、インディアカ大会を通じて学校・保護者の親睦を図ります。この大会は、地域ごとにチームを編成し練習するため保護者間の交流も深められます。先生チームの編成もありますが、地域チームに先生が参加する場合もあり、勝敗を別とした和気あいあいの中の交流となります。そして、夏休み中全保護者、児童、先生で、除草、植木の剪定、トイレ掃除等を実施。児童には、労働の体験をし、且つ父母の学校への愛着と期待を感じてもらい、新たな気持ちで二学期が迎えられよう毎年行っております。

学校行事への参加体験活動として、東二小まつりを行っております。これは稲作集会以収穫したもち米を参加者、児童が餅つきを行い児童と席を共にして食事を作り談話を行ったり、各学級で児童達が工夫を凝らした催し物を開き、訪れた保護者、地域の方々との交流を楽しんでいます。また、町内で音楽教室を開いている方や、地域芸能(お囃子や踊り等)を行っている方に協力していただ



資源回収

き生演奏の素晴らしさ、踊りの力強さを児童・家族・地域の方々に味わえるひとときの機会をつくり、文化交流の活動を行っております。運動会につきましても、少人数学校のため、競技種目に児童ばかりではなく、PTA・地域の方々の参加種目も多く、昔から地域対抗競技等盛況でした。ただし、最近では、地域によってPTA関係者が少なくなる傾向があり、地域対抗競技ができなくなり、学年対抗や全地域対抗になっています。

地域との連携と広報活動について、成人教育学級の中でパソコン教室を開催したり、広報部員によるパソコン編集発行を行い経費の節減が図られるとともに発行回数を増やし、行事の参加の呼びかけ、行事の様子などを早く地域に知らせています。また、広報は保護者の家庭のみならず、地域全世帯に漏れなく配布しており学校・保護者・地域の連携がより身近になればと活動しております。

熊谷市PTA連合会母親委員会の活動について

熊谷市PTA連合会母親委員会

熊谷市PTA連合会は昭和三十三年に発足し、本年度は中島勉会長を中心に一万二千名(三十一単位P)の会員を有し、「市内各学校PTAの連絡協調と相互の発展を図り本市教育の振興に寄与すること」を目的に活動を行っている。

今回は、本市P連母親委員会の活動について述べることにする。

母親委員会は本市P連の唯一の専門委員会として設けられ、母親委員長はその任務は市P連副会長に準ずる扱いとなっている。

役員は委員長一名、副委員長四名で、毎年研修テーマを設定し、その成果を市P連研修会(母親委員会)や大里地区小・中学校PTA役員等研修会で研究発表を行ったり、冊子を作成・配布し会員の啓発活動を行っている。

平成十六年度は「食育のあり方」をテーマに研修を行ない、食事が子ども達の心と体の成長を育む大切な場所・時間であることを再確認することができた。

なお、この活動は平成十六年度埼玉県PTA安全互助会の研究助成をいただき、年間の活動を「母親委員会活動報告」として冊子にまとめ、三一単位PTAに配布することができた。

そのきっかけを作って下さった



手早い朝食のための調理実習

浅見会長さんに厚くお礼申し上げます。

さて、平成十七年度は特に「朝食」に着目した研修を行っている。まず「朝食応援大作戦」と題するレシビ集(一〇〇ページ余)を作成し楽しい朝食の献立の一助にしたいと考えている。

次に、十月十三日に開催予定の「熊谷市PTA連合会研修会(母親委員会)」では、朝食をとらない子ども達の実態調査発表や、養護教諭の先生を迎えて「朝食をとらない子ども達は今、学校で」の講話をいただくことになっている。「食事が心と体に与える影響」について研修し、子ども達の健全な成長に寄与したいと考えている。

おわりに、憧れの「県P連会報」に市P連母親委員会の活動を紹介させていただいたことに感謝しつつ、メンバー一同更なる精進を期してがんばって参りたいと思えます。ありがとうございました。

(文責 新井俊一)

PTAと学校開放

久喜市立久喜東小学校

PTA会長 新井 洋子

久喜市では平成七年度より、開かれた教育活動の展開、地域住民授業の実施、学校開放講座の開設による学校開放事業を市内全小中学校に委託し、それぞれの学校で実施しています。

本校では平成十三年度より事業委託を受け、今年度で五年目となりました。先に掲げた内容の内、学校開放講座を開催するにあたっては、学校とPTAとで運営委員会を組織し、PTA会長である私が運営委員長となつて、講座の企画・運営を行っています。

最初の一、二年は本校のサポートスタッフや教職員による成人向けの講座を主に開催していましたが、平成十四年度から完全学校週五日制となり、平日に開催する成人向け講座はなかなか人が集まらないこともあり、平成十五年からは土曜日に児童または親子で参加できる講座を中心に開催することにしました。

このころから、学校開放講座はほぼPTA活動の一部となり、年度当初の活動計画書の作成から予算管理まですべてPTAで行っています。ただ、あくまでも講座の主催は学校開放事業運営委員会です。PTAは共催事業として総会の承認を得て実施しております。

さて、講座の内容ですが、今年

度は週一回のロングの昼休みを利用したかるた講座・囲碁講座、成人向けにブリザーブドフラワー講座、夏休み中の工作教室、土曜日には野球教室・親子手打ちうどん講座、更に貸し農園事業などを計画実施しています。

かるた講座は、毎年六月に開催される久喜すこやかかるた大会に向けて、昼休みに試合形式で練習します。囲碁講座も昼休みを使って、囲碁のサポートスタッフさんにおいて頂き開催します。工作教室にもサポートスタッフさんの協力をいただきました。野球教室は今年度開放講座の代表的なイベントとして九月に開催したので、ジャイアンツにプロ&キッズ野球教室を依頼し、水野雄仁氏の講演会と野球教室を実施しました。市内から一五〇名を超える参加をいただきました。



ジャイアンツ 水野さん来校

現在ではどの講座も参加者が増え、校内に開放講座が定着してきているように思われます。今後子ども達に夢を与え、地域の方々と共に楽しく学びあえる講座を開催できるようにつとめ、学校・地域とが連携を図りながら運営していきたいと考えております。

お知らせ

平成17年度 県PTA研究大会  
日時 平成十七年十一月二十六日(土)

会場 吉見町町民会館  
十二時半~十四時  
フレサよしみ

研究発表メインテーマ  
家庭の教育力向上を目指して  
家庭教育フォーラム  
家庭でできること。今、やらなければならないこと。

埼玉県PTA連合会事務局

〒330 0074 さいたま市浦和区北浦和5 6 5  
TEL 048 822 8561  
FAX 048 814 0757  
Eメール saitama-pta@aioros.ocn.ne.jp

この度、ホームページを開設しました。  
<http://www17.ocn.ne.jp/~saipren>  
ぜひアクセスしてみてください!!